

日本地理学会 シンポジウム報告の執筆要領 (2017年5月改定)

1. 日本地理学会シンポジウム報告は、標準的なパソコン環境下において、シンポジウムのオーガナイザーが原稿の基本的な組版を行う。標準文書フォーマットで書かれた **Microsoft WORD** 形式のテンプレート（ひな型）からダウンロードして、テンプレート上で文字などの入力を行うか、他のワープロやテキスト・エディタなどで作成した文書や画像をコピー&ペーストすることにより原稿を作成できる。
2. 書式は、シンポジウムタイトルのみ1段組、以下は2段組とする。なお、テンプレートは以下の書式となっている。
 - シンポジウムタイトル：MS ゴシック 14 ポイント，中央揃え
 - 趣旨説明などのカテゴリー：MS ゴシック 10 ポイント，中央揃え
 - 個別の発表タイトル：MS ゴシック 9 ポイント，左揃え
 - 氏名・所属=MS ゴシック 9 ポイント，右揃え
 - 本文：MS 明朝 9 ポイント，両端揃え
3. テンプレートでは、趣旨説明、研究発表、コメント、座長所見と区分しているが、個々のシンポジウムの形式に応じて、カテゴリーを削除・変更できる。
4. テンプレート以外の本記事に関する執筆要領については、E-journal GEO (EJG) の執筆要領に準ずる。
5. ページ数は、原則として4ページ以内とする。ただし、編集委員会が認めれば、ページ数を増やすことができる。
6. 本報告の内容については、シンポジウムのオーガナイザーが責任をもち、各発表者に原稿を依頼する場合、オーガナイザー自身で依頼するものとする。